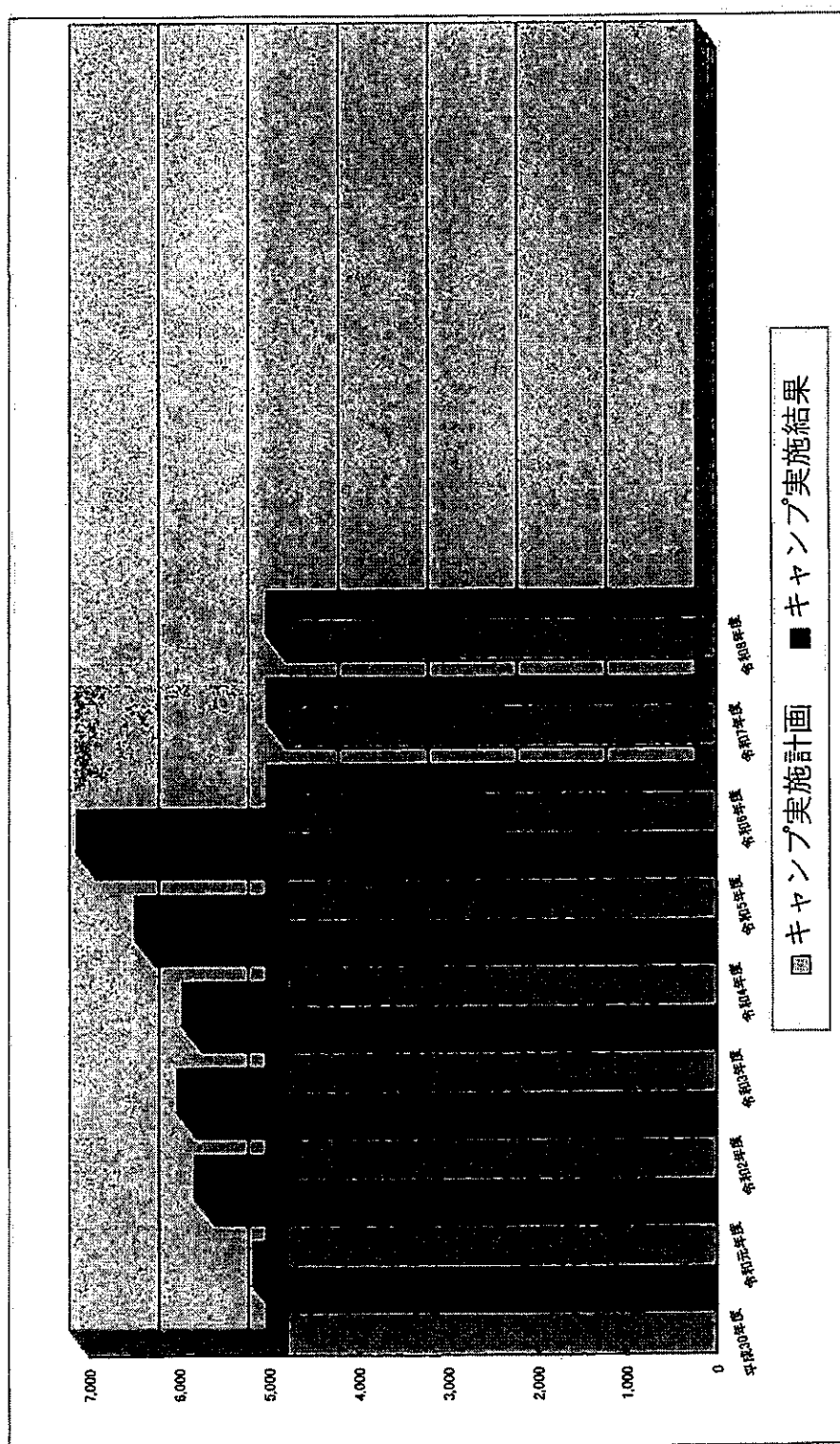


VI地域連携  
5. 管理の目標を達成するための計画及び実績

年度別	キャンブ実施計画	キャンブ実施結果
平成30年度	4,800	4,951
令和元年度	4,800	5,600
令和2年度	4,800	5,796
令和3年度	4,800	5,739
令和4年度	4,800	6,268
令和5年度	4,800	6,917
令和6年度	4,800	
令和7年度	4,800	
令和8年度	4,800	
合計	43,200	35,271

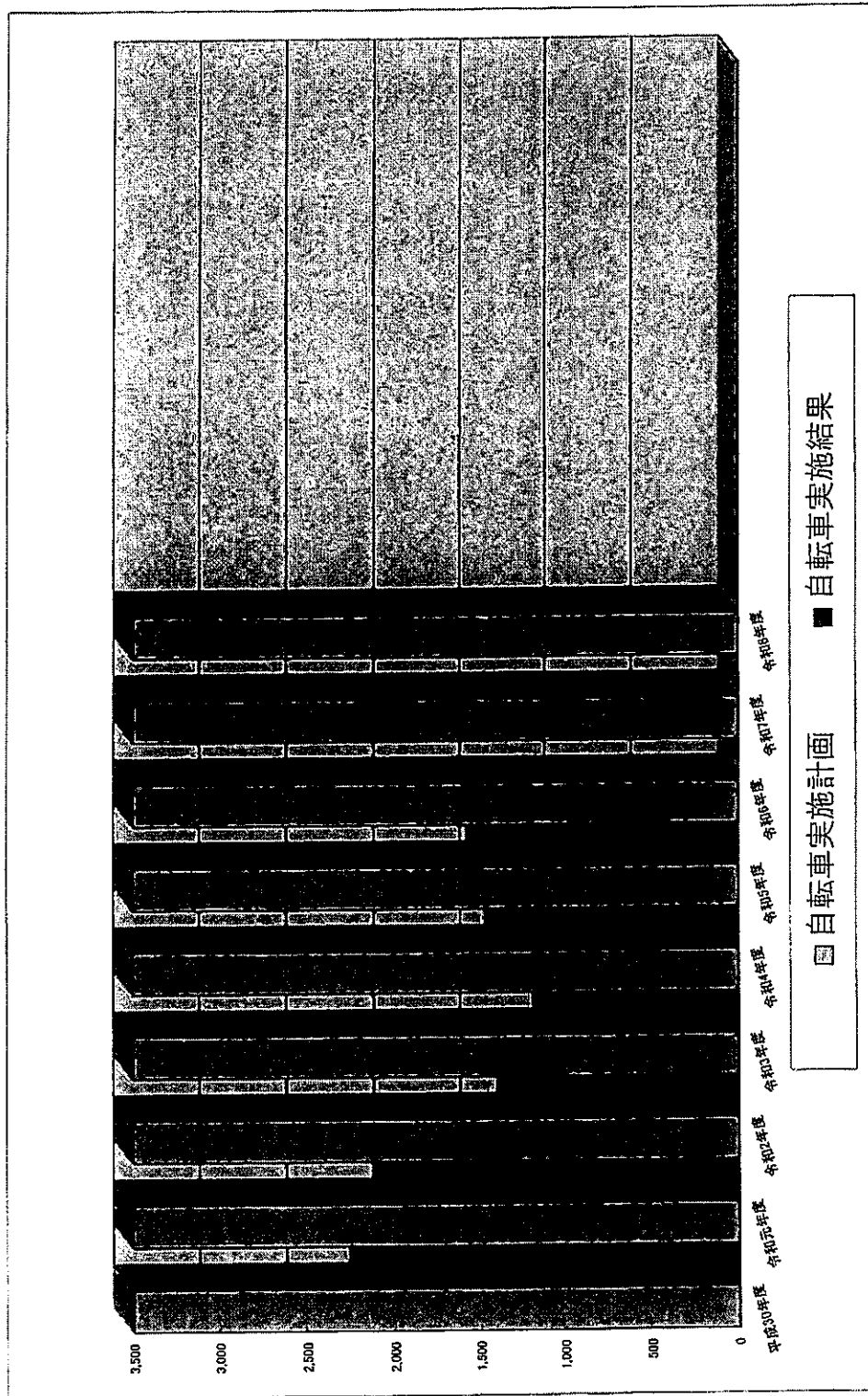
指定管理期間		自転車実施結果
年度	自転車実施計画	自転車実施結果
令和4年度	4,800	6,268
令和5年度	4,800	6,917
令和6年度	4,800	0
令和7年度	4,800	0
令和8年度	4,800	0
合計	24,000	13,185



VI地域連携  
5. 管理の目標を達成するための計画及び実績

年度別	自転車実施計画	自転車実施結果
平成30年度	3,500	2,143
令和元年度	3,500	2,011
令和2年度	3,500	1,285
令和3年度	3,500	1,070
令和4年度	3,500	1,357
令和5年度	3,500	1,463
令和6年度	3,500	
令和7年度	3,500	
令和8年度	3,500	
合計	31,500	9,329

指定管理期間	
年度	自転車実施結果
令和4年度	1,357
令和5年度	1,463
令和6年度	0
令和7年度	0
令和8年度	0
合計	2,820



## VII スタッフ配置及び資質向上育成等

## VII スタッフ配置及び資質向上について

利用者が笑顔で楽しめる公園づくりを実現します。

ゆとりとうるおいのある環境を提供し、公園を利用した多様な余暇の過ごし方を提案します。

専門知識の習得など、研修への参加や普段の業務を通じた業務の改善や待遇向上に取り組みます。

利用者のニーズに迅速かつ丁寧にお応えします。

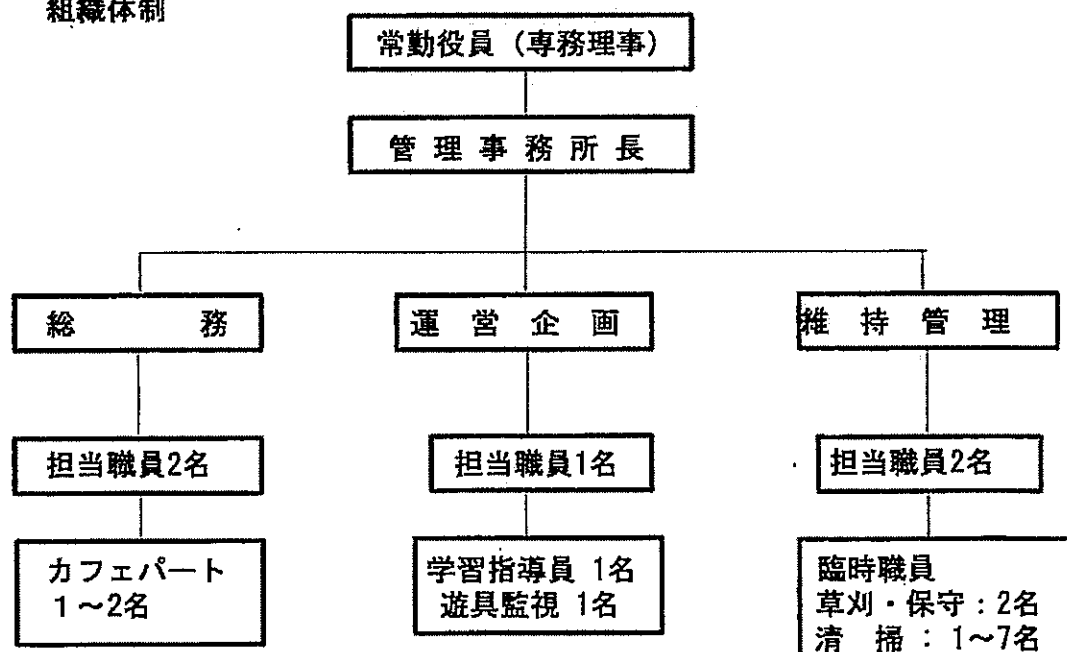
利用者がお困りの際は、職員がサポートします。

園内の安全確保や事故防止に努めます。

### 1. スタッフ体制(a)

①	効率的・効果的運営を不断に検討し、最小の人員で最大の効果を目指しました。
②	管理事務所は、常勤役員以下8名でシフトを組み、平日5人以上、土日祝祭日は6人以上配置しました。
③	園内の快適な環境を維持するため、草刈、花壇管理、施設・設備の維持管理として職員2名、臨時職員2名を配置しました。
④	清掃職員は、ビジターセンター清掃として毎日1名を雇用し、夏場の宿泊系施設利用時は最大6名体制としました。
⑤	自然観察会などの指導や説明のため、学習指導員を雇用し、公園の大きな使命を果たしました。(管理事務所要員に含まれました。)
⑥	エコパカフェは、常時1~2名を配置しました。
⑦	ふわふわドームの安全利用を確保するため、土・日・祝日・夏休みに指導・監視員を配置し、適正な利用と安全を確保しました。

#### 組織体制



## 2.お客様の安全と安心を最優先に考えます。

①	毎朝の朝礼で事故防止への留意点や業務確認、様々な情報を共有しました。
②	毎日、開園前、中間、閉園時の定期に職員は園内を巡回し、風倒木や動物の糞、危険物の除去を行いました。
③	野外遊具などについても、同様に稼働前・停止時の点検とともに、日中、随時見回りをを行い、不具合などの監視を実施しました。
④	受付窓口で職員を常駐させ、遊具やレンタル用品の使用説明、立ち入り制限などの説明を行いました。
⑤	夏期間は、夜間も警備員が3回以上、園内を定期巡回し、安全確認を行いました。
⑥	立ち入り制限区域や危険個所には、利用ルールの看板や注意看板などを掲出し、危険行為の防止や立ち入り制限しました。
⑦	お客様の問い合わせや緊急事態に備え、夏期間は24時間要員を配置しました。

## 3.職員の資質向上(b)

①	役員が参加し、サービス向上や安全管理に関し、毎月職員全体会議を開催するほか、随時外部研修に参加させました。第2四半期 9/1インボイス講習会
②	技術、能力向上のため、自主研修を実施しました。 第1四半期 4/9 春季消防訓練
③	必要な資格取得のため、専門研修に参加させます。
④	情報の共有や1日の業務の確認、作業の進捗状況などの共有のため毎朝朝礼を行いました。
⑤	繁忙期に人手が足りない場合は、業務範囲に拘わらず、応援体制をとりました。
⑥	コンプライアンスを徹底しました。

## 4.専門職や技術資格者を配置します。

①	公園の大きな使命である「自然と人間の共生」の理念を伝えていくため、学習指導員を雇用し、自然観察会の指導や環境保全などについて指導しました。
②	園内の施設や設備・備品などの毀損に対応するため、重機運転や設備関係の資格者などを雇用し、極力、直営で修繕していきました。
③	自然観察、自然体験、アドベンチャーの指導者資格を有する職員を雇用しました。
④	自然観察や体験事業実施にあたり、専門知識を有するボランティアに協力をお願いしました。
⑤	防火管理者、食品衛生責任者を配置しました。

5. 安全かつ快適な利用環境の管理目標

達成目標		R4	R5	R6	R7	R8
	指標値	0件	0件	0件	0件	0件
安全性の確保（日常的な巡回・安全指導を効果的に実施し、利用者による事故発生件数を年間2件以下とする。）【目標値】		0件	0件	0件	0件	0件
職員の資質向上（安全管理・サービス向上のための研修を年2回以上を実施する。）	指標値	2回	2回	2回	2回	2回
	有識者による研修	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上
	自主研修	5回以上	5回以上	5回以上	5回以上	5回以上
	職場外研修	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上

北海道立十勝エコロジーパーク管理事務所事務分掌

主たる事務分掌	担当	副担当
(管理事務所の総括) ・管理事務所の総括に関する事 ・予算編成、決算に関する事 ・1市5町との連絡調整に関する事 ・北海道との連絡調整に関する事 ・都市公園法に基づく許認可に関する事 ・監督規則、寄附行為、協定書に基づく報告・定期提出文書に関する事 ・防犯・安全管理及び事故処理に関する事 ・苦情処理に関する事	所長 所長 所長 所長 所長 所長 所長	企画主事 総務主任 企画主事 総務主任 企画主事 総務主任 企画主事 企画主事
(庶務・経理・窓口管理業務) ・庶務経理に関する事 ・現金の取扱に関する事 ・窓口業務に関する事 ・労働安全衛生に関する事 ・官公署等への報告・書類提出に関する事 ・視察者の対応に関する事	総務主任 総務主任 総務主任 所長 所長 所長	総務主事 総務主事 総務主事 総務主任 総務主任 企画主事
(運営管理事務・事業企画) ・施設の保守管理・点検に関する事 ・利用促進及び自主企画事業に関する事 ・十勝川温泉及び関係団体との連携事業に関する事 ・公用車の管理に関する事 ・防災訓練に関する事 ・イベントの誘致及び受入に関する事 ・ボランティア等関係団体に関する事 ・夜間警備・夜間管理に関する事	業務主任 企画主事 企画主事 業務主任 企画主事 企画主事 学習指導員 所長	業務主事 所長 所長 企画主事 業務主任 所長 企画主事 企画主事
(維持管理業務) ・緑地帯、周辺施設・設備の維持管理に関する事	業務主任	業務主事
(学習活動事業) ・自然観察会、体験活動事業に関する事 ・学習資料の収集及び整備に関する事 ・調査研究及び普及啓発に関する事	学習指導員 学習指導員 学習指導員	企画主事 企画主事 企画主事

\*なお、上記の他業務全般を統括する常勤の役員1名を配置している。

## VIII 過去 3 年間の業務履歴



## Ⅷ 過去3年の業務履歴及び安定した業務履歴

19年間の実績を基に、さらなるゆとりとうるおいのある公園づくりを目指します。

### ● 実績を力に！

19年間のエコロジーパーク管理運営を通し、誰よりも公園の状況や内容、潜在力を熟知しており、これまで培ってきたノウハウや管理技術は、組織や職員に蓄積され、今後の管理運営に最大限に活かせ、効率的な運営に寄与することができます。

・ 十勝エコロジーパークを構成する幕別・池田の両公園、国の階段式及び水路式の魚道観察施設の管理委託などから、それぞれのエリアを有機的に結び付け、相乗効果を高めてきたところであり、今後も全エリアの一体管理が継続できます。

- \* 能力・技術を持った職員の継続雇用
- \* 資質向上のための職員研修の実施
- \* 専門的知識の習得のための研修会などへの参加
- \* 職員間における日常的な業務情報、技術の伝承

## 1. 過去3年間の業務履歴

### ① 請負・受託業務等の実績

業務名	期間	具体的な業務内容
北海道立十勝エコロジーパーク指定管理業務	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで	道立十勝エコロジーパークの指定管理業務 発注元；北海道知事 指定管理料； R2年度 43,893,000円 R3年度 44,116,000円 R4年度 42,740,000円
幕別町河川緑地公園管理業務 (エコロジーパーク幕別エリア)	令和2年4月9日から 令和2年11月30日まで  令和3年4月8日から 令和3年11月30日まで  令和4年4月8日から 令和4年11月30日まで	発注者；幕別町長 芝刈、清掃 5.46ha R2年度 1,369,500円 R3年度 1,405,800円 R4年度 1,463,000円
池田町十勝エコロジーパーク管理委託業務 (エコロジーパーク池田エリア)	令和2年4月29日から 令和2年10月31日まで  令和3年4月29日から 令和3年10月31日まで  令和4年4月29日から 令和4年10月31日まで	発注者；池田町長 草刈、清掃、花壇手入れ 1.3ha R2年度 2,729,100円 R3年度 2,838,000円 R4年度 2,931,500円

<p>十勝川河川緑地公園管理運營業務</p>	<p>令和2年4月29日から 令和2年11月30日まで</p> <p>令和3年4月29日から 令和3年11月30日まで</p> <p>令和4年4月29日から 令和4年11月30日まで</p>	<p>帯広開発建設部、幕別町、池田町、財団の4者による協定書に基づく、河川緑地公園の管理運営（経費は財団負担） 階段式・水路式魚道観察施設や周辺の管理（施設の開閉、巡視・清掃） 管理橋ゲートの開閉 河川緑地公園内の清掃</p>
<p>自然観察会・体験会などの講師・説明員の派遣</p>	<p>令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで</p>	<p>学校理科授業の出前講座 学校自然観察会・体験会の説明講師 町内会等の自然観察会・現地説明等</p>
<p>湯めぐり手形の販売委託 (十勝川温泉旅館協同組合)</p>	<p>平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで ※令和2年度以降は新型コロナにより販売停止。</p>	<p>十勝川温泉日帰り入浴券の販売受託 H31年度 32枚</p>

②自主事業

業 務 名	期 間	具体的な業務内容
自然観察会・体験会、 利用促進事業の実施な ど	令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで	自然観察会・体験会37回 1,493人 自然体験学習受入19団体 1,057人 利用促進事業 11事業 15,808人 エールセンター水辺体験事業 1,722人 イベント誘致事業 6事業 6,423人 レンタル用品の貸出 スノーラフティング、カートによる 公園めぐり等の実施 歳時記事業の実施
	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	自然観察会・体験会33回 1,536人 自然体験学習受入16団体 613人 利用促進事業 11事業 46,371人 エールセンター水辺体験事業 302人 イベント誘致事業 12事業 15,613人 レンタル用品の貸出 スノーラフティング、カートによる 公園めぐり等の実施 歳時記事業の実施
	令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで	自然観察会・体験会39回 1,595人 自然体験学習受入20団体 851人 利用促進事業 23事業 45,276人 エールセンター水辺体験事業 354人 イベント誘致事業 6事業 7,334人 レンタル用品の貸出 スノーラフティング、カートによる 公園めぐり等の実施 歳時記事業の実施
カフェ等の運営	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで	地場産品等の販売 十勝牛ソーセージ、十勝産豚肉を 使用したカレーライス、十勝産牛乳の ソフトクリーム 防虫剤など
飲料品等販売事業	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで	自動販売機の設置 お茶、清涼飲料水、コーヒー等
公園利便施設軽食堂運 営事業	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで	食堂「エコ太郎」の運営 麺類、冷菓など

## 2.財政基盤の確立

①	管理運営費の財源は、北海道の負担金及び利用料金収入を主なものとしました。
②	基本財産や基金の利子収入が見込まれないため、魚道観察施設や自主事業の自然体験、調査研究事業などに要する経費の一部は整備資金（砂利活資金 残高 8千5百万円）を充当しました。
③	安定経営のため、魅力ある自主事業やカフェの運営などにより、利用料金や販売収入など、自主財源の確保を図り、安定した財政基盤の確立に努めました。
④	利用者サービスを低下させることなく、徹底した無駄、ムラの排除や事業の点検・見直しを不断に実行し、効率的運営と歳出の抑制により、収支の均衡を図りました。なお、資金等が枯渇した場合、財団運営費や自主事業にかかる経費について1市3町（帯広市、音更町、幕別町、池田町）で負担することが、法人設立時に了承されていました。

### 具体的な対策

- \* 砂利活収益金（整備資金積立）の有効活用（令和6年3月末現在高 55百万円）
- \* 地産地消事業（カフェメニューの拡大、地域産品の販売事業）及び観光レクリエーション事業の積極的展開、新たな事業（健康づくり事業、ものづくり体験会など）の実施による収益の確保
- \* 利用料金、レンタル料金の検証による必要な見直し
- \* 「入りを量りて出ずるを制す」の徹底
- \* 河川特区等を活用した施設の有効活用による収益事業の展開

## 3.環境に配慮したコスト縮減について

工夫や知恵により、コストの縮減と自主財源を確保します。

サービスの質を低下させることなく、工夫や知恵により効率的・効果的な管理運営を行い、コスト縮減と自主財源の確保を図ります。  
職員は、「入と出」を意識したムダ、ムラなどをなくすため、事務事業・作業内容の見直しを不断に実施します。  
また、サービスや物品の調達にあたっては、入札又は見積合わせなど複数業者による競争のメリットを働かせます。

## 4.具体的な対応策

### 《光熱水費》

#### ①電気料金

- ◇園路灯は、季節に応じたきめ細かな時間設定をしました。
- ◇ビジターセンター前広場周辺の園路灯等は夜間閉門後に減灯しました。
- ◇キャンプ場トイレ、コテージゾーンの園路灯及びコテージ棟の電源は、利用者がいない場合消灯するとともに、冬期間シャットダウンしました。
- ◇事務所室内温度は、冬期間 21 度以下、夏期間は 28 度以上とし、窓際照明は日中点灯しませんでした。
- ◇職員のいないスペースはこまめに消灯しました。
- ◇屋外遊具は、季節や天候により、効率的な運転を行いました。
- ◇照明の LED 化については、器具の更新時に検討しました。
- ◇パソコンは、長時間、席をはずす場合、電源を切りました。
- ◇自動ドアは、夏場、内側ドアを開扉状態にしました。
- ◇電力の安定供給とコスト削減を考慮し、新電力も活用しました。

## ②上下水道料金

◇水と霧の遊び場の節水に努め、ろ過器の逆洗浄、塩素系薬剤の適正使用等により、水質の適正水準を維持し、給水1回あたりの使用期間の延長に努めます。  
 (今年度は改修工事により使用中止)  
 ◇冬期間使用しないコテージ、キャンプ場の水道契約を休止し、基本料金の節約を図りました

## ③燃料費

◇室内温度を、夏は28度C以上、冬期は21度C以下に設定し、冷暖房燃料の削減を図りました。  
 ◇作業車や連絡車は、低燃費車を使用しました。  
 ◇連絡車は、1回に複数の用務を処理するよう努めました。  
 ◇夏はブラインドを活用しました。

## 《人件費及び労務費の縮減》

・業務量を的確に把握し、適切な人員体制とし人件費の抑制に努めました。  
 ・ローテーション勤務や時差出勤により、最小人員の運営とし、時間外勤務を抑制しました。

## ●利用者一人あたりの人件費縮減目標指標

単位：円

	R4	R5	R6	R7	R8
利用者1人当たり 目標指標	116.67	117.79	117.63	117.70	117.57
人件費総額	28,235千円	28,836千円	29,078千円	29,389千円	29,651千円
利用者見込	242,000人	244,800人	247,200人	249,700人	252,200人

\*目標指標算出方法：(各年度人件費) ÷ (各年度利用者見込数) = 指標

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
利用者1人当たり 目標指標	142.18	141.56	169.71	128.5	144.73
人件費総額	9,626,089	12,637,113	7,058,492	4,615,069	33,936,763
利用者	67,702	89,273	41,591	35,915	234,481

## ●設備の保守点検業務、修繕経費・警備など

◇専門家への委託による安全性の確保とともに、職員による日常的な保守点検を行ない、設備の損傷や劣化の早期発見など適正な管理を行いました。  
 ◇軽微な修繕は、職員の資格、技術を活用し、自前の修繕に努めました。  
 ◇委託業務は、可能なものは5年間の長期契約とし、委託料の減額に努めました。  
 ◇夜間警備・管理業務、清掃業務は、直営方式としました。

## ●十勝エコロジーパーク全エリアの一体管理による効率的な運営(a, d)

◇道立公園以外の幕別町・池田町両都市公園、国の河川緑地公園、エールセンターなど、全エリア、全施設の一体管理により、人件費の削減等、コストの縮減を図りました。

## ●植物管理経費について

◇芝生広場や草地面積が広く、夏期間の刈込は、来園者の安全確保から平日実施とし、芝生の性質別に刈込サイクルやゾーン分けし、計画的に実施しました。  
 ◇雨天や大規模イベント開催など、計画的に実施できない場合があり、柔軟な対応が可能な作業員の雇用による直営方式としました。  
 ◇刈込後処理について、人件費、燃料費、刈草(ゴミ)処理費等を縮減できる無集草刈込み(刈込み回数増)により費用を縮減し、もって他の植物管理を行ないました。

集草なしの例（センター前広場 7,490 m<sup>2</sup>）

	集草あり	集草なし
刈草運搬トラック	必要	必要なし
人工数	フロントモア運転1名、運搬トラック運転1名、集草3名	フロントモア運転1名
燃料及び油脂類	フロントモア1台分 運搬トラック1台分	フロントモア1台分
刈草処理	廃棄経費あり	廃棄経費なし
その他	作業コストが高いと頻繁に刈ることができない	作業コストと人工数が低いので刈込頻度を上げられる

※なお、植物管理業務については、植物管理業務年間計画に詳細を記述

○集草について

集草には通常の3倍の時間と労力がかかり、職員の高齢に伴う作業負担や今後台風・異常気象等の影響により、芝刈作業が出来ない事を考え、スーパード（乗用集草機）の早期導入をご検討願いたい。

●公園ボランティアの協力

◇ ボランティア等の協力を得た自然観察会・体験会などの指導・説明や、花壇整備・管理業務等において、ボランティアの方々の活躍の場を創出し、住民参加と経費節減を図りました。	
第1 四半期	ボランティア数 370人 1,604時間×950円（時間給）＝ 1,523,800円
第2 四半期	ボランティア数 140人 579時間×950円（時間給）＝ 550,050円
第3 四半期	ボランティア数 102人 464時間×960円（時間給）＝ 445,440円※10月より最低賃金改定による
第4 四半期	ボランティア数 163人 775時間×960円（時間給）＝ 744,000円

●省エネ、リサイクル、環境への配慮(d)

◇ 事務連絡車は、低燃費車を導入しました。	
◇ 計画的にリサイクルマーケットを開催しました。 （各種イベント時にあわせ年5回程度開催）	
第1 四半期	5/3、5/5、5/6、5/7
第2 四半期	7/15～17、8/11～13
第3 四半期	10/7～9

●契約事務

◇ 物品、保守点検、修繕事務などの契約にあたっては、少額であっても見積合わせや入札など競争性によるメリットを追求しました。
---

●利用料金の収入確保(d)

◇ 有料施設利用者の増加による収入確保のため、有料施設の利用促進PRを行いました。
---

## IX 地域事業を踏まえた効果的な管理運営について

地域とともにあゆみ、地域の発展を目指します。

「道立公園十勝エコロジーパーク」は、北海道を代表する観光地十勝川温泉に隣接し、陸、空交通の要衝である中心都市帯広市とも近接しています。

平成 23 年には北海道横断自動車道の十勝～道央間が全面開通、平成 28 年には十勝～釧路間が開通し、高速交通網が充実し、交流人口の拡大が進んでいる地域です。

また、北海道の尾根 大雪山を源流とする「サケ」が遡上する十勝川が流下し、十勝平野は日本を代表する穀倉地帯が広がるなど、川の文化や農業が盛んな地域性を有しています。

このように、十勝のほぼ中心に位置する地理的優位性や交通アクセス性、観光地十勝川温泉との隣接など優れた立地性とエコロジーパークの恵まれた自然環境を生かした「豊かな自然」との「触れ合い」、「学び」、「遊ぶ」自然環境育成型の公園として、広く周知し、多様なニーズに対応した公園づくりを目指します。

また、十勝川温泉宿泊者などの観光・余暇活動の補完、さらには十勝の農業を背景とした安心安全な地場産品の発信など、地域の発展にも使命を果たしていきます。

### 1. 地域特性を踏まえた管理運営の考え方

- ◇ 道立公園、幕別・池田町緑地公園、河川緑地空間は、相互に補完し合いながら十勝エコロジーパーク全エリアの魅力を高めており、今後も一体管理による効率的な管理運営に努めました。
- ◇ 観光地十勝川温泉に隣接する環境を活かし、温泉の宿泊機能や集客力と道立公園の自然環境、空間利用型のレクリエーション機能のコラボレーションにより、両者の機能を補完し、相乗効果を高めました。
- ◇ 十勝の豊富で安全安心な地場産品の消費拡大や管内の観光振興に向け、PR 活動を行いました。

### 2. 組織・人材との連携の考え方

- ◇ 管内で活躍するアーティストと職員のネットワークを活かし、様々なジャンルの音楽イベントを開催しました。
- ◇ ボランティアの方々の協力を得て、自然観察・体験会の充実や公園の魅力付け事業を展開しました。(柳のトンネルづくり、花壇整備など)
- ◇ 公園近隣 1 市 5 町 (帯広市、音更町、幕別町、池田町、豊頃町、浦幌町) と「1 市 5 町連絡協議会」を設置し、予算編成はじめ、運営、事業実施にあたり意見聴取や意見交換など、緊密な連携を図るとともにイベントなどへの協力や公園利用の促進などの支援を得ていきました。

### 3. 広域利用の促進

- ◇ 幼児教育や小中学校の課外活動プログラム及び自然体験型プログラムの提供と受入れのほか、環境教育などの出前講座の講師に学習指導員を派遣しました。
- ◇ エールセンター所有の資機材を活用した水辺の体験活動を実施しました。
- ◇ 自治体広報紙によるイベントや公園紹介等の周知により、管内住民の利用促進を図りました。
- ◇ 管内の自然体験館、児童館などと連携した体験学習事業を展開しました。
- ◇ 十勝 19 市町村と連携した観光・物産の発信および自治体広報紙や観光パンフレットの配布などを行いました。

#### 4. 地域の活性化のため、地域の団体などと連携強化

◇ 隣接する十勝川温泉旅館組合、十勝川温泉観光協会、十勝川ネイチャーセンター等との連携した事業を実施しました。
<ul style="list-style-type: none"><li>・「ウインターフェス in エコパ」の実施（12月1日～3月31日）</li><li>・フットパスコースの設定とイベントの実施（イベント年2回）</li><li>・キャンプ場及びコテージ利用者に対する十勝川温泉日帰り入浴割引券の発行</li><li>・温泉宿泊高校修学旅行生への野外体験メニューの提供</li><li>・温泉宿泊海外観光客体験プログラムの受け入れ</li><li>・モール温泉号運行による温泉宿泊者の受け入れ</li></ul>
◇ 観光レクリエーション、地産地消事業を実施しました。
<ul style="list-style-type: none"><li>・軽飲食店「エコ太郎」の設置</li><li>・蕎麦まつりイベント（十勝管内のそばづくり同好会による手打ちそばの提供）</li><li>・十勝産品を使用した食品や製品の販売</li><li>・十勝19市町村と連携した観光・物産の発信および自治体広報紙や観光パンフレットの配布</li><li>・十勝の冬を体感する事業などによる海外観光客の誘致。（スノーラフティング、ソリ滑り）</li><li>・スノーラフティングツアーによる冬の公園体験の実施 （有料運行の他、十勝管内幼稚園（保育園）や小学低学年児の無料招待試乗会の実施）</li><li>・クロスカントリースキーコースやソリ滑りコースの整備</li></ul>
◇ 定期路線バスの公園内乗り入れ



## X 企画事業について

一年を通して学び、遊べる公園づくりをすすめます。

豊かな自然と広大な敷地に恵まれた公園に生息する動植物を教材に、子どもたちが自然に親しみ、自然に学びながら「知恵」や「生きる力」を養うフィールドとして、また、四季の特性を生かした人々の余暇活動や観光レクリエーションの拠点として一層の充実を目指します。

また、安心安全な農産物や地域産品など食大国十勝を支援する「食」イベントやPR、海外観光客に対する雪や寒さを活用した冬の体験プログラムの提供などを行ない、エコロジーパークと「十勝」の知名度を高めて行きます。

### ● 多様な余暇ニーズを満たす自主事業を展開します。

安心安全な施設の維持管理と利用者ニーズに沿った様々な自主事業を実施し、地域の皆さんの余暇活動や健康づくりなどを応援していきました。  
年間 20 万人を超える来園者の皆様が、リピーターとなって、ご利用いただけるよう、今後もご意見を真摯に受け止め、一層の魅力ある自主事業を展開していきました。

## 1. 主な自主事業の提案

### ■ ボランティアや地域の協力を得ました

多様な自主事業の実施のため、多くの識者や腕に覚えのある方々の協力を得て、幅広く奥深い事業を展開していきました。

①	活動実績が浸透・評価され、自然観察活動や体験会のニーズが高まってきていましたので、専門知識を有するボランティアの協力を得て観察会・体験会を充実しました。
②	地域で活躍するアーティストの協力をいただき、エコロジーパーク内での音楽イベントを拡大し、幅広い年齢層に楽しんでいただきました。
③	ボランティアによる景観形成をすすめました。
④	1市5町との連携強化によるイベントを誘致しました。
⑤	ビジターセンターに「意見箱」を設置するとともに、アンケート調査により、利用者の意見やニーズを把握し、利用者ニーズに沿った運営を行いました。

### ■ 自然観察・体験事業・自然環境の普及

自然環境を通して、自然に触れ、観察による「知る」「学ぶ」機会を提供しました。

①	動物や昆虫、植物に外来種が侵入し、生態系への影響が懸念されており、自然観察会等を通して、環境保全思想の普及を図っていきました。
②	自然観察会・体験事業を年間 20 回以上実施しました。
③	ギャラリーに「四季のエコロジーパークの自然」を展示しました。
④	動物園や帯広市百年記念館の協力を得て、動物とのふれあいや、動物のはく製を展示しました。
⑤	園内に営巣しているタンチョウの保護活動を進めました。

### ■ アクティビティや健康づくり (a, b, c, d, e, g, h)

広大な敷地や施設を多目的に利用し、誰もが自然を楽しみ、体力や健康の維持・増進活動を支援しました。

#### 《夏期間》

①	オートカートの運行による園内散策
②	各種自転車(MTB・タンデム等)のレンタル
③	フットパスの開催
④	大池を活用したカヌー試乗体験 (十勝川温泉観光協会との連携事業)
⑤	大池を活用した水辺の遊園地体験 (エールセンターとの連携事業)
⑥	竹馬、ハンモック、ストライクビンゴなど

《冬期間》

①	スノーラフトの運行と保育園児などの無料試乗体験
②	チューブそりすべりやボブスレー
③	歩くスキーコースの整備と講習会の開催、歩くスキーのレンタル
④	スノーシューによる自然探索やウォーキング

■ 観光レクリエーション事業・地産地消事業(a, b, d, e, g, h)

非日常空間として、夏・冬を通して利用していただくため、地域の資源や景観などととも、各種観光関連団体と連携した取り組みを進めます。

①	エコパ蕎麦まつりの実施
②	カフェの充実（地場産品の使用）
③	十勝川温泉旅館協同組合との連携
④	歳時記イベントを年10回以上開催（縁日、食の提供、音楽イベント、工作）
⑤	クラフト体験会の開催（折り紙、ペーパークラフト、園内の樹木や草花などを利用した飾り物づくり）
⑥	十勝産品の販売
⑦	熱気球体験（十勝川温泉観光協会との連携事業）
⑧	楽しく、わかりやすい園内マップの作成
⑨	海外観光客に日本の伝統文化を体験
⑩	紅葉や雪、霧氷など、四季の変化をSNS等にアップし、来園を促した。

■ 子育てママの応援(c)

育児ママの情報交流や乳幼児の集団遊びを応援しました。

①	木製遊具や絵本の充実、交流機会の拡大
②	育児雑誌などに施設紹介を掲載しました。

■ 各種イベントや研修などの誘致(d, g)

①	音楽コンサートやスポーツ合宿、企業研修などの誘致
②	ヨガ体験会、フラ体験会、コスプレ体験会、マジック体験会

■ レンタル用品の貸出・物品の販売

①	キャンプやバーベキュー、レクリエーション活動に必要な備品類のレンタルや販売
---	---------------------------------------

■ 「道みんの日」

①	「道みんの日」には、デイキャンプ利用料を無料にしました。
②	北海道の名付け親、松浦武四郎のパネル展や松浦武四郎すごろくを活用し、北海道開拓記念事業を支援しました。

■ 周年事業

①	開園から20年節目の事業開催しました。
---	---------------------

■ 声を形に！

利用者からいただいたご意見やアンケート調査の分析を行い、利用者ニーズの実現を図りました。
--

## 2. 自主事業の管理目標

達成目標及び業績指標	基準値	指 標 値				
		R4	R5	R6	R7	R8
公園の利用促進のための自主事業の充実[年間開催事業数 50 事業以上]	50 事業	50 事業	50 事業	50 事業	50 事業	50 事業
目 標 値		50 事業以上	50 事業以上	50 事業以上	50 事業以上	50 事業以上

①自然観察会										
	自然観察会				体験活動主催事業				自然体験学習等 団体受入	
	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	学校・ 団体数	人
4月	2事業	2事業	60人	29人	0事業	0事業	0人	0人	0学校 0団体	0人 0人
5月	3事業	3事業	40人	47人	1事業	1事業	10人	12人	0学校 0団体	0人 0人
6月	2事業	2事業	40人	36人	3事業	3事業	50人	34人	2学校 2団体	60人 46人
第1	7事業	7事業	140人	112人	4事業	4事業	60人	46人	2学校 2団体	60人 46人
7月	2事業	1事業	15人	16人	1事業	1事業	10人	3人	4学校 1団体	178人 36人
8月	2事業	2事業	35人	20人	2事業	2事業	80人	52人	5学校 2団体	234人 97人
9月	2事業	2事業	20人	18人	2事業	2事業	40人	13人	3学校 0団体	154人 0人
第2	6事業	5事業	70人	54人	5事業	5事業	130人	68人	12学校 3団体	566人 133人
10月	1事業	1事業	20人	23人	1事業	1事業	10人	7人	0学校 0団体	0人 0人
11月	3事業	3事業	42人	43人	1事業	1事業	30人	18人	0学校 0団体	0人 0人
12月	0事業	0事業	0人	0人	2事業	2事業	50人	52人	0学校 0団体	0人 0人
第3	4事業	4事業	62人	66人	4事業	4事業	90人	77人	0学校 0団体	0人 0人
1月	1事業	1事業	30人	13人	5事業	5事業	130人	74人	0学校 0団体	0人 0人
2月	1事業	1事業	30人	4人	2事業	2事業	30人	7人	0学校 0団体	0人 0人
3月	1事業	0事業	10人	0人	0事業	0事業	0人	0人	0学校 0団体	0人 0人
第4	3事業	2事業	70人	17人	7事業	7事業	160人	81人	0学校 0団体	0人 0人
合計	20事業	18事業	342人	262	20事業	20事業	440人	272人	14学校 5団体	626人 179人

① 自然観察会主催事業（令和5年度事業）

番号	事業名	開催月	行事内容	予定人数	参加人数
1	エコパ探検隊「サケの稚魚を観察しよう」	4月	園内飼育のサケ稚魚観察	10	8
2	エコパ探検隊「大池で遊ぼう」	4月	大池で釣り体験	15	21
3	エコパ探検隊「サケの稚魚を放流しよう」	5月	サケ稚魚放流体験	50	42
4	エコパ探検隊「春の森を探検しよう」	5月	春の自然観察体験	10	2
5	エコパ探検隊「春だ畑に種をまこう」	5月	畑種まき体験	15	3
6	エコパ探検隊「ザリガニを観察しよう」	6月	大池でザリガニ釣り体験	20	36
7	エコパ探検隊「ザリガニを観察しよう」	7月	大池でザリガニ釣り体験	20	雨天中止
8	エコパ探検隊「虫を観察しよう」	7月	虫の観察	15	16
9	エコパ探検隊「ザリガニを観察しよう」	8月	大池でザリガニ釣り体験	20	16
10	エコパ探検隊「豊作だ収穫しよう」	8月	畑でとれた作物の収穫体験	15	4
11	エコパ探検隊「ととろ一どをめざそう」	9月	魚道観察室（周回コース12km）まで歩く	10	7
12	エコパ探検隊「ドングリで遊ぼう」	9月	ドングリ採取及び工作	10	11
13	エコパ探検隊「焼き芋おいしいぞ」	10月	落ち葉を集めて焼き芋	20	23
14	エコパ探検隊「シロザケをしりたい」	11月	サケの採卵、解剖体験	20	31
15	エコパ探検隊「木の枝で表札を作ろう」	11月	木の枝採取及び表札作り	10	3
16	エコパ探検隊「手作りアイスを食べよう」	11月	手作りアイス作り及び試食	12	9
17	エコパ探検隊「足あとを見つけない」	1月	スノーシューを履いて草原散歩	20	13
18	エコパ探検隊「足あとを見つけない」	2月	スノーシューを履いて草原散歩	20	4
19	エコパ探検隊「バードコールを作ろう」	3月	身近なものでバードコールづくり	10	0

② 体験活動主催事業（令和5年度事業）

番号	事業名	開催月	行事内容	予定人数	参加人数
1	春のキャンプ	5月	1泊2日のキャンプ	10	12
2	ピザづくり体験	6月	ピザづくり	10	13
3	十勝川温泉 フットパスウォーキング	6月	十勝エコロジーパーク周辺のフットパス コースを利用したウォーキング	20	1
4	Oli Oli フラ	6月	ウッドデッキと芝生の上でフラステージ	20	20
5	夏のキャンプ	7月	1泊2日のキャンプ	10	3
6	夏のクラフトづくり	8月	夏休み工作づくり	30	20
7	とかちの木で木工教室	8月	管内林業グループ企画による木工品作成	50	32
8	防災体験をしよう	9月	防災の日に因んだ体験イベント	20	8
9	災害時の簡単ご飯炊き	9月	炊飯体験	20	5
10	秋のキャンプ	10月	1泊2日のキャンプ	10	7
11	野外でのおやつを作ろう	11月	火を使ったおやつづくり	30	18
12	しめ縄づくりに挑戦しよう	12月	しめ縄づくり	10	22
13	エコパもちつき会	12月	年末もちつき大会	40	30
14	冬のクラフトづくり	1月	冬休み工作づくり	50	30
15	雪だるまコンテスト	1月	親子で雪だるまづくり	40	36
16	冬のキャンプ	1月	1泊2日のキャンプ	10	2
17	歩くスキー体験	1月	初心者を対象とした歩くスキー体験	20	2
	歩くスキー体験	2月	初心者を対象とした歩くスキー体験	20	3
18	サンボカフェ	1月	スノーシューで雪原を散歩	10	4
19	サンボカフェ	2月	スノーシューで雪原を散歩	10	4
20	ひな祭り会	3月	ひな飾り工作（講師の予定付かず中止）	中止	中止

③ 自然体験学習の受け入れ（令和5年度予定事業）

幼稚園、保育園、小学校、中学校や各種団体の自然体験・観察学習の受け入れ  
年間30団体以上

利用促進、地産地消、観光レクリエーション事業例（令和5年度予定事業）

事業名	開催月	行事内容
レンタル事業	夏季間	自転車、カートDE公園めぐり、キャンプ用品など
レンタル事業	冬季間	スノーチューブ、歩くスキー、スノーシュー、スノーラフティング森林ツアーなど
歳時記イベント	年12回以上	コンサート、夏至・冬至、七夕、冬まつり、豆まき会、ひな祭りなど
夏期開園オープニングイベント	4月	ボランティアによる園内清掃等
エコパ20周年記念イベント	6月	開園20周年を祝うイベント
エコパそばまつり	10回	管内そば同好会による手打ちそば
リサイクルフリーマーケット	5回	フリーマーケット
クニさん歌の広場	12回	クニ河内氏による音楽イベント
水辺の遊園地	7・8月	エールセンターとの連携事業
エコパサウンドピクニック	9月	音楽イベント
アシリチェブノミ	9月	実行委員会によるアイヌ伝統行事
夏期営業終了感謝祭	11月	バンド演奏、体験会、食の提供、無料自転車レンタルなど
ウィンターフェス in エコパ	1～3月	冬季間の利用促進事業
エコパ冬まつり	1月	家族で楽しめるイベント
歩くスキー講習会	1・2月	歩くスキーで健康づくり
エコパ絵画・写真展	2月	エコパの絵画・写真展と作品展示会
カフェの運営	通年	地場の素材を使った調理品など フランクフルト、モール豚カレーライス、ソフトクリーム、から揚げ、ポテトフライ、極上水など

令和5年度 第1四半期業務報告書

5-(2) 自主企画事業等「資料」

【4月～6月期分】

自主企画自然観察会及び自然体験学習等受け入れ報告書  
(学習指導員が対応したもの)

報告事業数

4月期	2事業
5月期	4事業
6月期	5事業

4月期 ①

企画名	エコバ探検隊「サケの稚魚を観察しよう」
内容	室内水槽および屋外飼育水槽の稚魚の様子を観察し、サケの生態を学ぶ。
日時	令和5年4月15日(土) 10:00~11:00
場所	ビジターセンター～水源の池
参加費	大人300円 小学生以下100円(保険料込み)
参加者	大人4名 子ども4名
指導者	学習指導員 ●●●●●●●●
	①音更町広報誌
	②財団ホームページ
	③あおぞら共済広報誌



#### 目的

シロザケの人工飼育の様子を見学し、シロザケの生態に関心を持つ。

#### 準備・道具

エサ 説明資料

#### 指導内容

- ①ビジターセンターの室内水槽で、人工授精とその後の受精卵から仔魚に至る成長を学ぶ。
- ②屋外飼育水槽まで移動し、稚魚の様子を観察する。
- ③稚魚にエサやりを行う。

#### まとめ

参加者は、サケの成長の様子について興味深く話を聞いていた。また、屋外で飼育している稚魚の多さに驚いた様子だった。エサやりも楽しんで行っていた。



② 企画名	エコバ探検隊「サケの稚魚を放流しよう」
目的	シロザケの稚魚放流
日時	令和5年4月30日(日) 13:30~14:30
場所	キャンプ場南側の十勝川河岸
参加費	無料
参加者	大人20名 子ども22名
指導者	さけ・ます教育コーディネーター 〇〇氏 学習指導員 〇〇氏
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済



#### 目的

- 普段何気なく食しているシロザケの稚魚の放流を通じて、食に対する関心を高め食材を大切にすることを育てる。
- シロザケの生態を学び、環境保全への意識を高める。

#### 内容

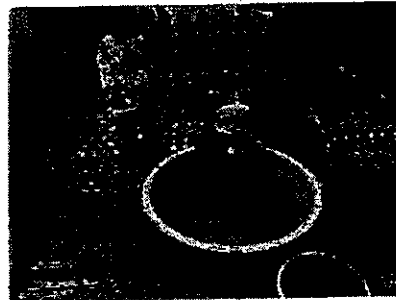
- 自然体験事業の一環としてシロザケの人工孵化・飼育に取り組んできた稚魚3500尾を、十勝川に放流した。

#### まとめ

- 定員を上回るたくさんの親子連れが参加した。安全を考慮し、今回は桶を使って十勝川に放流した。放流数も多く、全員が複数回放流を体験できた。初めて放流を経験する方も多く、貴重な経験となったようだ。

5月期 ①

企画名	エコバ探検隊「大池で遊ぼう」
目的	大池で釣りをしながら魚の観察
日時	令和5年5月3日(水) 10:00~11:30
場所	大池
参加費	500円
参加者	大人9名 子ども12名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済



#### 目的

○近年、河川改修や安全確保への配慮から、子どもたちが水辺で遊ぶ機会が減少している。このイベントを通じて池に棲息する魚類を観察し、知見を広げながら親しむ機会とする。併せて、池や河川の危険性を認識し対応を学ぶ。

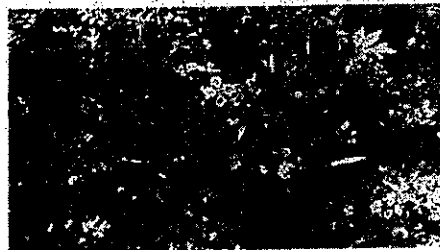
#### 内容

○園内で伐採した樹木を活用し釣竿を作り、大池で釣り体験を行う。釣り上げた魚を観察しリリースした。

#### まとめ

○定員を上回る応募があり家族単位の参加者が多かった。当初は釣りが初めての方々は戸惑っていたが、全ての参加者が釣り上げ積極的に取り組んでいた。30尾近く釣れた魚は終了後に放し、子どもたちには貴重な自然体験になった。

② 企画名	エコバ探検隊「春の森を探検しよう」
目的	春の森にて自然観察
日時	令和5年5月13日(土) AM10:00~11:30
場所	大池周辺 河畔の森
参加費	300円
参加者	大人1名 子ども1名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○森の探検を通して、春の自然に触れる。

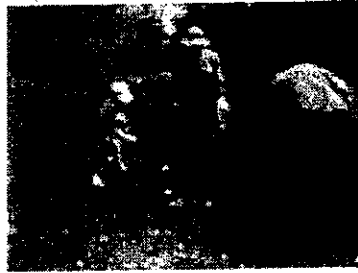
#### 内容

○大池周辺や河畔の森を散策し、いろいろな動植物を観察する。

#### まとめ

○2家族が申し込んでいたが、直前に1家族がキャンセルとなり2名参加のイベントとなった。少数のため参加者とは生息する動物や植物について詳しく説明し、多くの質問を受けた。親は熱心に取り組んでいたが4才の子どもにとっては長い時間を歩き疲れてしまったようだ。

③ 企画名	エコバ探検隊「春だ畑に種をまこう」
目的	畑作り 植ええ
日時	令和5年5月20日(土) AM10:00~11:30
場所	プロジェクトハウス北側の畑
参加費	300円(保険料込み)
参加者	大人2名 こども1名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



目的  
○畑作りを通して親子で土に触れることで、自然に親しみ、作物を育てる喜びを味わう。

内容  
○親子と一緒に、種まきや苗植え・水やり等を行う。

#### 準備道具

- 1、スコップ
- 2、ホー
- 3、マルチ
- 4、エダマメ等の種 ミントマト等の苗

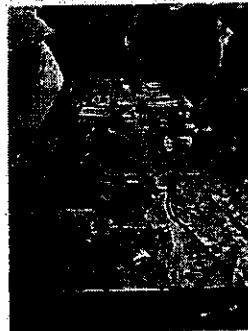
#### 参加者準備

長靴、汚れてもいい服装

#### まとめ

○1家族の参加であったが、家族が力を合わせてトマト、ナス、エダマメ、ジャガイモの苗の植付を実施した。初めての体験であり、秋の収穫を期待し生育を観察していく。

④ 利用団体	帯広市児童会館 自然体験クラブ
目的	自然散策体験
日時	令和5年5月21日(日) 10:00~14:00
場所	土のフォーリー
参加者	児童25名 引率4名
資材代	100円
指導者	学習指導員



目的

○児童会館が主催している活動で当園を利用した。当園のプログラムを活用し活動の多様性を深める。

内容

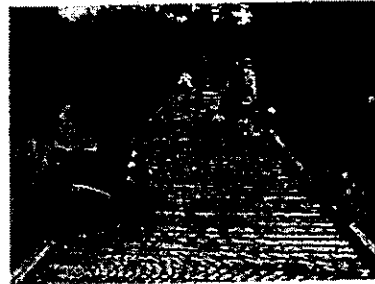
○当初はザリガニ観察とサイクリングを予定していたが悪天候のため、室内で実施できる木工に変更した。午後からは「ととろーど」に移動し解説を聞きながら遊上する魚を観察した。

まとめ

○予定変更となり木工を実施したが、色々な資材を活用し創意工夫された作品となった。最後に自身が作成した作品の工夫した点などを発表しあい終えた。

6月期 ①

目的	大池でザリガニ観察を行う
日時	令和5年6月10日(土) AM10:00~11:30
場所	大池
参加費	300円(保険料込み)
参加者	子ども7名 大人8名)
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りをを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

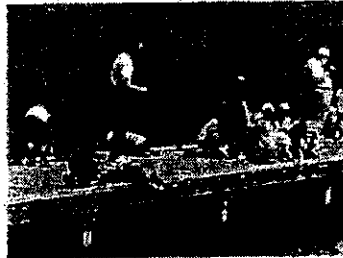
#### 準備道具

- 1、仕掛け
- 2、タライ・バケツ
- 3、スルメ
- 4、すくい網

#### まとめ

○早朝より小雨が降り続く天候であったが開催時刻には雨も止み予定通り実施できた。冒頭にウチダザリガニが特定外来生物に指定され飼養に制限あることを説明した。水温が低いためか、最初はなかなか捕獲できなかったが最終的には6匹捕獲、川エビも捕獲できた。捕獲したザリガニに触れながら細部まで観察し生態や習性の知見を広げることができた。

② 利用団体	中札内村立 中札内小学校
目的	自然体験活動 ザリガニ観察
日時	令和5年6月16日(金) 10:30~12:00
場所	大池
参加者	児童35名 引率4名
資料代	100円
指導者	学習指導員



**目的**  
 ○生活科の一環として、十勝エコロジーパークの大池でザリガニ観察を行い、実際に動いているザリガニを見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶ。

**指導内容**  
 ○仕掛けを用いたウチダザリガニの釣り方  
 ○ウチダザリガニの特徴と雌雄の見分け方  
 ○特定外来生物への対応

**準備道具**  
 1、釣り糸＝たこ糸  
 2、クリップ  
 3、スルメ  
 4、すくい網

**まとめ**  
 ○2クラス別々に行ったが、水温が高くなる後半のほうが多くのザリガニを捕獲することができた。整列や話の聞き方もよく指導されており、スムーズに観察を行うことができた。

③ 企画名	エコバ探検隊「ザリガニを観察しよう」
目的	大池でザリガニ釣り
日時	令和5年6月24日(土) AM10:00~11:30
場所	大池
参加費	300円(保険料込み)
参加者	21名(子ども11名 大人10名)
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

○仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。  
○ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

#### 準備道具

- 1、仕掛け
- 2、タライ・バケツ
- 3、スルメ
- 4、すくい網

#### まとめ

○参加者は熱心にザリガニの捕獲に取り組んでいた。結果、11匹程捕獲することができた。最後は、特定外来生物の拡散防止と、ウチダザリガニの特徴を学んだ。



④ 利用団体	土幌町立上居辺小学校
目的	自然体験活動 ザリガニ観察
日時	令和5年6月23日(金) AM10:30~11:30
場所	大池
参加者	21名(児童11名 引率10名)
資料代	100円
指導者	学習指導員



#### 目的

○郊外学習の一環として、十勝エコロジーパークの大池でザリガニ観察を行い、実際に動いているザリガニを見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶ。

#### 指導内容

- 仕掛けを用いたウチダザリガニの釣り方
- ウチダザリガニの特徴と雌雄の見分け方
- 特定外来生物への対応

#### 準備道具

- 1、釣り糸＝たこ糸
- 2、クリップ
- 3、スルメ
- 4、すくい網

#### まとめ

- 毎年、利用している学校のため先生にも協力いただき、安全に十分配慮して行った。
- 最初はなかなか捕獲できなかったが、少しずつ釣れ始め、11匹捕獲できた。全員、特定外来生物への理解を深めることができた。

⑤ 利用団体	御影こども園
目的	自然体験活動 ゼリガニ観察
日時	令和5年6月30日(金) 11:00~12:00
場所	大池
参加者	17名(児童11名 引率6名)
資料代	100円
指導者	学習指導員



#### 目的

○郊外学習の一環として、十勝エコロジーパークの大池でゼリガニ観察を行い、実際に動いているゼリガニを見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶ。

#### 指導内容

- 仕掛けを用いたウチダゼリガニの釣り方
- ウチダゼリガニの特徴と雌雄の見分け方
- 特定外来生物への対応

#### 準備道具

- 1、釣り糸＝たこ糸
- 2、クリップ
- 3、スルメ
- 4、すくい網

#### まとめ

○午後から降雨の予報のため、1時間早く開始した。気温も高く条件は良かったが半分ぐらいの児童が捕獲できた。児童は熱心に取り組み、最後はゼリガニにふれる体験ができた。

令和5年度 第2四半期業務報告書

5-(2)自主企画事業等「資料」

[7月～9月期分]

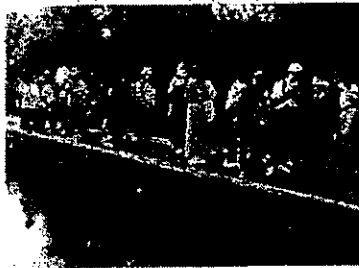
自主企画自然観察会及び自然体験学習等受け入れ報告書  
(学習指導員が対応したもの)

報告事業数

7月期	6事業
8月期	9事業
9月期	6事業

7月期

① 利用団体	帯広大谷短期大学 こども福祉専攻ゼミ(角田ゼミ)
内容	自然探索ガイド
日時	令和5年7月7日(金)14:30~16:00
場所	大池付近
参加費	無料
参加者	33名 学生30名+引率3名
指導者	学習指導員



**目的**  
保育士を目指す学生に動植物の観察ポイントを指導する

**準備・道具**  
エサ 説明資料

**指導内容**

①園内を散策しながら生息する哺乳類、鳥類、両生類、昆虫、水性生物及び植物について説明した。

**まとめ**  
将来、保育士として従事した時に、このガイドを通じて幼児に自然観察の楽しさや気づきを伝えることを期待する。

② 利用団体	帯広大谷短期大学 ことも福祉専攻ゼミ(青木ゼミ)
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年7月9日(日) 10:00~11:30
場所	大池
体験料	1,100円
参加者	11名 学生10名+引率1名
指導者	学習指導員



**目的**  
 ○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

**内容**  
 ○仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。  
 ○ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

**準備道具**

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

**まとめ**

○保育士を目指す学生がザリガニつりを体験し自然とふれあい、水性生物の知見を広げた。全ての学生が熱心に取り組み15匹捕獲できた。学生が楽しみながら学ぶ機会となった。

③ 利用団体	音更小学校 2年生
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年7月14日(金) 10:00~11:30
場所	大池
体験料	5,800円
参加者	64名 児童58名+引率6名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

○仕掛けを用いて、ザリガニ釣りをを行う。  
○ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

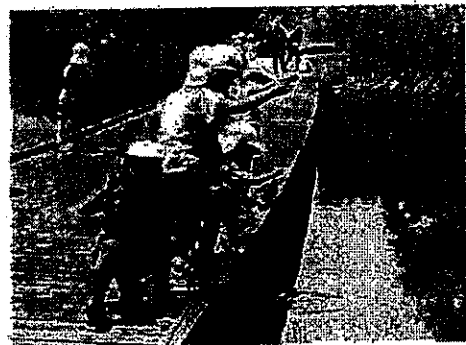
#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○バス学習を活用したザリガニ釣りを実施した。58名での利用であり、2グループに分けて実施。先のグループは1匹、後のグループは8匹を捕獲した。  
酷暑であったが児童は熱心に取り組む、ザリガニに触れ関心を寄せていた。

④ 利用団体	聖公会幼稚園
内容	自然観察 ザリガニ観察
日時	令和5年7月20日(土) AM10:30~12:00
場所	大池
体験料	3,000円
参加者	36名 児童30名+イン措置6名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○未就学児のため、2グループに分けて実施。  
 先のグループは2匹、後のグループは6匹捕獲できた。  
 多くの児童がザリガニにふれることができた。

⑤ 利用団体	池田小学校 親子レクリエーション
内容	自然観察 ザリガニ観察
日時	令和5年7月22日(土) AM10:00~11:30
場所	大池
体験料	3,800円
参加者	70名 児童38名+引率・保護者32名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○親子レクリエーションでの利用であり、2グループに分けて実施。  
 先のグループは5匹、後のグループは10匹捕獲できた。  
 児童と保護者が一緒に取り組み、多くの児童がザリガニにふれることができた。



⑥ 企画名	エコバ探検隊「虫を観察しよう」
目的	自然散策体験
日時	令和5年7月29日(土) 10:00~11:30
場所	土のフォーリー
参加者	16名 大人9名+子ども7名
体験料	4400円
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌
	②財団ホームページ
	③あおぞら共済広報誌



**目的**

○虫探しを通じて生き物が棲んでいる環境と保全の大切さを知る。

**内容**

○昆虫が好む環境を知り、捕獲方法、昆虫の種類を観察する。

**まとめ**

○前半はクワガタが棲息していさそうな樹木を中心に観察した。

後半は大池荷移動しトンボ類、チョウ類の採集を試みた。

捕獲種：ノコギリクワガタ・カミキリ・モンシロチョウ・モンキチョウ・カナブン・オニヤンマ

8月期

① 利用団体	十勝私立幼稚園連合会 初任者研修
内容	自然観察 ザリガニ観察
日時	令和5年8月3日(木)9:30~12:00
場所	大池・オリエンテーションルーム
体験料	3,200円
参加者	44名 保育士32名+引率12名
指導者	



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

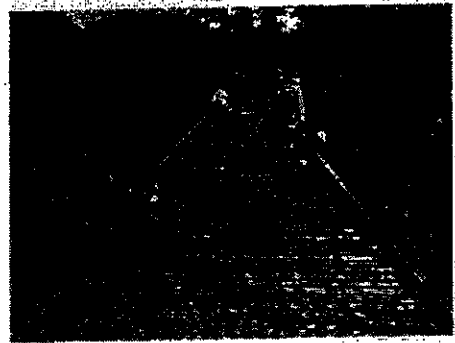
○コロナ禍で3年間中止になっていたため多くの参加者があった。

ザリガニ観察では20匹を捕獲した。

その後に園内を散策し、樹木名、野生動物、四季を通じての当園の活用方法を説明した。

研修会ではザリガニの釣り野楽しさ、自然について少しでも教えられるように学びを深めたいとの意見があった。

② 利用団体	エコパ探検隊「第3回ザリガニを観察しよう」
内容	自然観察 ザリガニ観察
日時	令和5年8月5日(土) 10:00~11:30
場所	大池
体験料	2,300円
参加者	16名 子ども8名+大人8名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌
	②財団ホームページ
	③あおぞら共済広報誌



目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

まとめ

○早朝から小雨模様で曇天の中での開催。  
 最初は、なかなか捕獲できなかったが最終的には8匹を捕獲  
 家族と一緒に取り組み、多くの児童がザリガニにふれ、細部まで観察し生態や習性の知見を広げた。

③ 利用団体	鈴蘭小学校 3年生
内容	自然観察 昆虫観察
日時	令和5年8月18日(金) 9:30~11:30
場所	大池付近
体験料	無料
参加者	72名 児童69名+引率者3名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○虫探しを通じて生き物が棲んでいる環境と保全の大切さを知る。  
昆虫の生態や習性の知見を広げる。

#### まとめ

○バス学習を活用し昆虫採集を指導した。  
冒頭に観察できる昆虫種を説明し捕獲方法、観察のポイントを伝えた。  
多くの児童が多様な昆虫を捕獲できていた。

捕獲昆虫:アキアカネ・ギンヤンマ・オニヤンマ・イトトンボ・シオカラトンボ  
エンマコオロギ・ツユムシ・モンシロチョウ・ウラギンシジミ・アカタテハ

④ 利用団体	末野東小学校
目的	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年8月23日(水) 9:30~11:30
場所	大池
参加者	86名 児童81名+引率5名
体験料	8,600円
指導者	学習指導員



- 目的**
- 実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。
  - 仕掛けを用いたウチダザリガニの釣り方
  - ウチダザリガニの特徴と雌雄の見分け方
  - 特定外来生物への対応

**準備道具**

- 1、釣り糸=たこ糸
- 2、クリップ
- 3、スルメ
- 4、ずくい網

**まとめ**

- 毎年、利用している学校のため先生にも協力いただき、3グループに分けて実施した。
- 酷暑の中、熱中症対策を施し多くの児童がザリガニにふれ、関心を示していた。

⑤ 利用団体	エコバ探検隊「豊作だ収穫しよう」
内容	畑から収穫し、収穫物を試食する
日時	令和5年8月26日(土) 10:00~12:30
場所	プロジェクトハウス・畑
参加費	400円
参加者	4名 幼児2名+保護者2名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○収穫体験を通して土に慣れ親しみ、食の大切さを知る。

#### まとめ

○一家族の参加で実施。畑でジャガイモ、ナス、シシトウ、パプリカ、トマト、ミニトマト等を収穫し、炭火で食材を焼き食した。  
家族での参加であり、多くの会話をしながら実施することができた。

⑥ 利用団体	常西幼稚園 おやじの会
内容	自然体験 ザリガニ観察
日 時	令和5年8月27日(日) 10:00~11:30
場 所	大池
体験料	2300円
参加者	53名 幼児30名+引率+保護者23名
指導者	学習指導員



○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○親子レクリエーションでの利用であり、2グループに分けて実施。  
 先のグループは9匹、後のグループは10匹捕獲できた。  
 児童、幼児と保護者が一緒に取り組み、多くの児童がザリガニにふれることができた。

⑨ 利用団体	帯広市第五中学校 支援学級
内容	自然体験: ザリガニ観察
日時	令和5年8月29日(月) 9:30~10:30
場所	大池
体験料	700円
参加者	13名: 児童6名+引率7名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

○仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。  
○ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○毎年、利用している学級であり、肢体、知的に障害がある生徒だったが引率者のサポートを受け実施した。  
車椅子の生徒には木の枝で釣り竿を作り支障なく参加できた。  
7匹のザリガニを捕獲できた。



⑦ 利用団体	本別町勇足小学校
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年8月28日(月) 9:30~10:30
場所	大池
体験料	600円
参加者	53名 児童6名+引率+保護者2名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

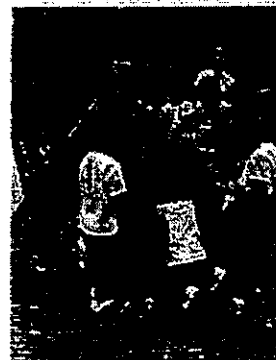
#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○小規模な学校のため、児童、引率者には細かく指導、会話ができた。  
 過ごしやすい気温だったので最後まで集中して体験ができていた。  
 8匹捕獲できた。

⑨ 利用団体	帯広市北栄小学校 2年生
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年8月30日(水)10:00~12:30
場所	大池
体験料	5100円
参加者	55名 児童51名+引率4名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○55名の申し込みなので2グループに分けて実施した  
 過ごしやすい気温だったので最後まで熱心に取り組んでいた。ザリガニは全体で19匹捕獲できた。

9月期

① 利用団体	中札内小学校 1年生
内容	自然観察 昆虫観察
日時	令和5年9月12日(火) 9:30~10:30
場所	大池付近
体験料	無料
参加者	30名 児童24名+引率者6名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



**目的**  
○虫探しを通じて生き物が棲んでいる環境と保全の大切さを知る。  
昆虫の生態や習性の知見を広げる。

**まとめ**  
○バス学習での活用。未明から降雨のため昆虫の活動が不活発。  
水辺の昆虫とバッタ類、チョウ類の採集を期待したが捕獲数は少なかった。  
捕獲昆虫: モンシロチョウ・アカネトンボ・アメンボ

② 利用団体	下音更小学校 1年生
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年9月13日(水)9:30~11:30
場所	大池
体験料	4400円
参加者	52名 児童44名+引率8名
指導者	学習指導員



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

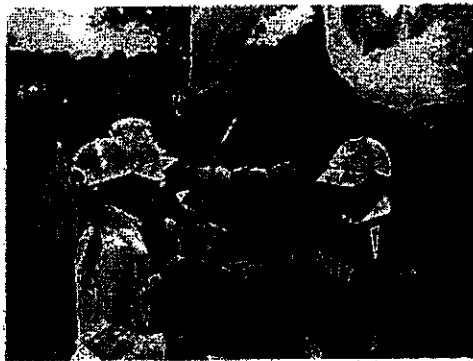
#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○52名の申し込みなので2グループに分けて実施した  
 気温は低めだったが合計で15匹捕獲できた。  
 最後にザリガニふれ観察した。

③ 利用団体	柳町小学校 1年生
内容	自然観察 昆虫観察
日時	令和5年9月15日(金) 9:30~11:00
場所	大池付近
体験料	無料
参加者	30名 児童24名+引率者6名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○虫探しを通じて生き物が棲んでいる環境と保全の大切さを知る。  
昆虫の生態や習性の知見を広げる。

#### まとめ

○バス学習での活用。大池でトンボ類、チョウ類を捕獲し観察できた。  
バッタ類の捕獲を期待したが捕獲できなかった  
捕獲昆虫:モンシロチョウ・アキアカネ・アメンボ

④ 企画名	エコパ探検隊「ととろーどをめざそう」
目的	自然散策 体験
日時	令和5年9月23日(土) 9:30~12:30
場所	エコロジーパーク→千代田堰堤→ととろーど
参加者	7名 児童1名+幼児1名+大人5名
参加費	5300円 小学生以上800円×6名+未就学児500円1名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌 ②財団ホームページ ③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○ウォーキングをしながら十勝川流域の自然にふれ心身のリフレッシュを図る。

#### 内容

○エコロジーパークを出発し千代田堰堤を通り、ととろーどまで歩く。  
ととろーどで魚類を観察し昼食をとり迎車でエコロジーパークまで戻る。

#### まとめ

○天候に恵まれアウトドアには最適な日よりであった。  
参加者の年齢層が広く70代から6才の参加であったが  
全員が約1時間半で歩くことができた。  
道中は参加者同士で樹木や花、動物について会話が途切れる事が無かった。

⑤ 利用団体	柳町小学校 2年生
内容	自然体験 ザリガニ観察
日時	令和5年9月25日(月) 9:30~10:40
場所	大池
体験料	2700円
参加者	32名 児童27名+引率5名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○実際に動いているザリガニに見たり触れたりすることで、生き物への接し方を学ぶとともに、特定外来生物への知識を深める。

#### 内容

- 仕掛けを用いて、ザリガニ釣りを行う。
- ザリガニの生態観察(雌雄の見分け方と特徴)

#### 準備道具

- 1.仕掛け
- 2.タライ・バケツ
- 3.スルメ
- 4.捕獲網

#### まとめ

○気温、水温が低くなりザリガニの活動が鈍くなり捕獲の機会が減少している。1時間で3匹の捕獲となった。  
最後にザリガニに触れることができる児童はザリガニの細部まで観察し体験を終了した。

⑥ 利用団体	エコパ探検隊「どんぐりであそぼう」
内容	自然観察 木工
日時	令和5年9月30日(土) 10:00~11:15
場所	オリエンテーションルーム
参加料	2100円 400円×5名+100円×1名
参加者	11名 子ども6名+大人5名
指導者	学習指導員 [REDACTED]
周知	①音更町広報誌
	②財団ホームページ
	③あおぞら共済広報誌



#### 目的

○どんぐりを探し、作品作りを通して自然を利用した遊びの楽しさを知る。

#### 内容

○最初にどんぐり拾いを行う予定だったが不作のため、すぐに作品作りに取りかかった。あらかじめ用意したどんぐりやその他の材料を使い作品を製作した。

#### まとめ

○四家族11人が参加した。  
 幼児の参加もあり座って製作できたのが良かった。  
 自由な発想で個性的な作品作りを行い、家族で楽しめるプログラムとなった。



令和5年度 第3四半期業務報告書

5-(2)自主企画事業等「資料」

[10月～12月期分]

自主企画自然観察会及び自然体験学習等受け入れ報告書  
(学習指導員が対応したもの)

報告事業数

10月期 1事業

11月期 3事業

12月期 0事業

10月期

① 企画名	エコバ探検隊「焼き芋おいしいぞ」
内容	自然探索ガイド
日時	令和5年10月21日(土) 10:00~12:30
場所	プロジェクトハウス
体験料	8500円(一部あおぞら共済適用) 小学生以上500円 未就学児300円
参加者	23名 大人10名+こども13名
指導者	学習指導員 [REDACTED]・[REDACTED]



#### 目的

焼き芋づくりを通して、野外調理の楽しさや、食育につなげる

#### 準備・道具

収穫したサツマイモ・焼き台・アルミホイル・新聞紙・炭

#### 指導内容

園内でのサツマイモの栽培方法を伝え、焼き方として濡れた新聞紙を包み、アルミホイル巻き炭火で30分ほど焼き上げた。

#### まとめ

焼きあがったサツマイモとイモご飯、温かい麦茶を提供し参加者はお腹を満たし終了できた。好評であり、秋の味覚にふれ家族で楽しめるイベントとなった。

11月期

② 企画名	エコバ探検隊「シロサケをしりたい」
内容	サケの人工授精
日時	令和5年11月4日(土) 11:00~12:30
場所	土のフォーリー
体験料	無料
参加者	31名 大人11名+こども20名
指導者	学習指導員 [redacted] 氏



目的

○サケの人工授精を通して、習性や生態を知り、命の大切を考える機会の提供

内容

- サケの生態をレクチャー
- 採卵状況と人工授精状況を説明し体感
- サケを解体し体のつくりや仕組みについて知る

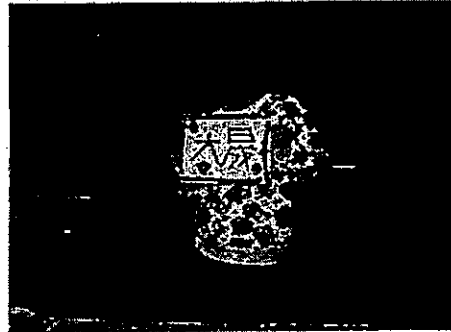
準備道具

- メス3尾・5尾 (北海道さけ・ます事業協会提供)
- 採卵器具・ザル等

まとめ

○コーディネーターの石垣氏により、サケの生態、習性について解説をした。その後、メスから採卵、オスの人工授精状況では参加者を交えて実演し、多くの参加者が携わった。同時にサケの解体を子どもから大人まで関心を示し、サケの文化、命や食の大切さを学ぶ機会となった。今後は、受精卵をエコロジーパーク内で展示し、来年の春に稚魚を放流するまで成長の過程を展示する。

③ 企画名	エコバ探検隊「木の枝で表札を作ろう」
内容	表札づくり
日時	令和5年11月11日(土) 10:00~11:30
場所	オリエンテーションルーム
体験料	200円(あおぞら共済適用) 1作品400円
参加者	3名 大人1名+こども2名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○親子で自然素材の材料を集め、工夫して表札を作る。

#### 内容

- 公園内でブドウの木の枝などの材料を集める。
- 材料を組み合わせ、グルーガンやボンド等を使いオリジナルな表札を作る。

#### まとめ

○親子で制作したが、児童がほとんどデザインを考え、絵を描いたり松かさやドングリを張り付けるなどして、かわいい作品が仕上がった。

④ 企画名	手作りアイスを食べよう
内容	アイスクリーム作成
日時	令和5年11月18日(土) AM10:00~11:30
場所	土のフォーリー
体験料	1500円 3組×500円
参加者	9名 大人4名+子ども5名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○親子で冷凍庫を使わずに塩と水を利用し、遊びながらアイスクリームを作り、試食する。

#### 内容

- 計量した生クリームと牛乳と砂糖を混ぜ、ビニル袋に入れる。
- ビニル袋を氷と塩が入った缶に入れ、密閉して親子で転がす。
- できたアイスクリームを親子で試食する。

#### まとめ

○材料の計量や缶に氷や塩を入れる作業も子ども達が積極的に行い、缶を転がす工程も親子で楽しんで行っていた。出来上がったアイスクリームも、美味しいと言って喜んで食べていた。

令和5年度 第4四半期業務報告書

5-(2)自主企画事業等「資料」

[1月～3月期分]

自主企画自然観察会及び自然体験学習等受け入れ報告書  
(学習指導員が対応したもの)

報告事業数

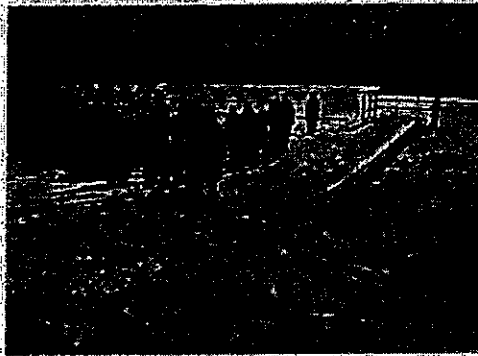
1月期 2事業

2月期 2事業

3月期 0事業

1月期

① 企画名	エコバ探検隊「第1回 足あとを見つけたい」
内容	自然探索ガイド
日時	令和6年1月13日(土) 10:00~12:00
場所	園内
体験料	6500円 13名×500円
参加者	13名 大人10名+子ども3名
指導者	学習指導員



#### 目的

○森の散策を通して、冬の十勝の豊かな自然にふれ、野生動物について学ぶ

#### 準備・道具

スノーシュー

#### 指導内容

- スノーシューの装着・歩き方
- 野生動物の足あとを判別。冬期間のくらしや行動をレクチャー
- バードウォッチング 鳥類の種別判別

#### まとめ

○今回は大谷短期大学の学生が授業として活用。多くの参加者はスノーシューでの散策は初めてであったがポイントを巡りながら、2時間で予定のコースを完了した。数日前の降雪と穏やかな天候に恵まれ充実した、自然探索となった。エゾシカ・キタキツネ・タンチョウ・エゾリス等の足あとが確認できた。

1月期

② 企画名	大人対象自然体験プログラム「第1回サンボカフェ」
内容	自然体験 スノーシュー散策
日時	令和6年1月27日(土) 10:00~12:00
場所	園内
体験料	4000円 1000円×4名
参加者	4名 大人4名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○森の散策を通じて、冬の豊かな自然の存在を身近に触れ合う機会の創出

#### 内容

○スノーシューで雪一面の園内を巡り、目的地で温かい飲み物で休憩しスノーラフトツアーを体験する。

#### 準備道具

○スノーシュー・椅子・テーブル・飲み物

#### 指導内容

- スノーシューの装着・歩き方
- 野生動物の足あと判別。冬期間のくらしや行動をレクチャー
- バードウォッチング 鳥類の種別判別

#### まとめ

○大人を対象とした自然体験プログラムであり、散策中は多くの話題でコミュニケーションがとれていた。スノーシューでの歩行は約1時間であり、体力的にも適切であった。天候に恵まれたこともあり、参加者の満足度は高いと思われた。



2月期

③ 企画名	エコバ探検隊「第2回 足あと見つけたい」
内容	自然探索ガイド
日時	令和6年2月3日(土) 10:00~12:00
場所	園内
体験料	2000円 4名×500円
参加者	4名 大人2名+子ども2名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○森の散策を通して、冬の十勝の豊かな自然にふれ、野生動物について学ぶ

#### 準備・道具

スノーシュー

#### 指導内容

- スノーシューの装着・歩き方
- 野生動物の足あとを判別。冬期間のくらしや行動をレクチャー
- バードウォッチング 鳥類の種別判別

#### まとめ

○晴天で風もなく穏やかな天候での開催  
コテツジエリアではタンチョウのペアを間近で観察できた。  
その後、大池に移動し氷上でウチダザリガニ、魚類の説明し、水源地でサケの仔魚を観察した。  
小学校低学年も参加していたが、遅れることもなく予定のコースを完了した。  
エゾシカ・キタキツネ・タンチョウ・エゾリス、カモ類の足あとが確認できた。

2月期

④ 企画名	大人対象自然体験プログラム「第2回サンボカフェ」
内容	自然体験 スノーシュー散策
日時	令和6年2月10日(土) 10:00~12:00
場所	園内
体験料	4000円 1000円×4名
参加者	4名 大人4名
指導者	学習指導員 [REDACTED]



#### 目的

○森の散策を通じて、冬の豊かな自然の存在を身近に触れ合う機会の創出

#### 内容

○スノーシューで雪一面の園内を巡り、目的地で温かい飲み物で休憩しスノーラフトツアーを体験する。

#### 準備・道具

○スノーシュー・椅子・テーブル・飲み物

#### まとめ

○大人を対象とした自然体験プログラムであり、散策中は参加者同士で会話がはずみ、話題豊富だった。スノーシューでの歩行は約1時間であり、体力的にも適切であった。天候に恵まれたこともあり、参加者の満足度は高いと思われた。

年間収支の月別計画に関する事項(計画)

令和5年度

道立公園

収入

(単位:円)

区分	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	差額
事業収入	61,003,000	11,551,500	1,923,700	1,299,800	14,866,300	6,970,600	2,312,800	11,542,700	465,600	0	10,250,000	0	0	61,003,000	0
賃借金収入	41,578,000	10,828,000	0	0	10,250,000	0	0	10,250,000	0	0	10,250,000	0	0	41,578,000	0
利用料収入	19,425,000	723,500	1,923,700	1,299,800	4,436,300	6,970,600	2,312,800	1,292,700	465,600	0	0	0	0	19,425,000	0
収入合計	61,003,000	11,551,500	1,923,700	1,299,800	14,686,300	6,970,600	2,312,800	11,542,700	465,600	0	10,250,000	0	0	61,003,000	0
収入累計	61,003,000	11,551,500	13,475,200	14,775,000	29,461,300	36,431,900	38,744,700	50,287,400	50,753,000	50,753,000	61,003,000	61,003,000	61,003,000	61,003,000	0
支出															
事業費	61,003,000	4,534,724	4,649,700	5,590,576	4,797,842	5,466,313	4,337,281	3,508,033	7,235,568	5,261,835	3,447,687	3,588,319	8,585,132	61,003,000	0
人件費	28,836,000	1,899,848	2,381,336	3,846,959	2,797,803	3,336,984	2,755,984	2,271,266	1,602,471	3,358,860	1,530,753	1,531,743	1,541,993	28,836,000	0
管理費	32,167,000	2,634,876	2,268,364	1,743,617	2,000,039	2,129,329	1,601,297	1,236,767	5,633,087	1,902,975	1,916,934	2,056,576	7,043,139	32,167,000	0
燃料費	2,388,000	0	270,877	83,382	187,886	149,990	87,972	76,390	85,190	275,587	216,745	362,784	586,217	2,388,000	0
光熱水費	8,963,000	594,578	626,837	374,285	1,347,189	916,353	962,575	550,127	694,517	647,958	744,979	764,092	739,512	8,963,000	0
雑費	1,281,000	457,800	74,800	74,800	74,800	74,800	74,800	73,600	81,600	73,600	73,600	73,600	73,600	1,281,000	0
運搬運搬費	641,000	53,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	53,000	53,000	53,000	53,000	53,000	53,000	641,000	0
手数料	248,000	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	248,000	0
除税料	392,000	384,000							8,000					392,000	0
委託料	9,309,000	114,500	530,850	446,150	340,000	76,550	105,150	165,650	3,401,780	534,850	510,610	485,100	2,597,810	9,309,000	0
植物管理	2,783,000								2,783,000					2,783,000	0
清掃業務	430,000												430,000	430,000	0
整備業務	724,000												724,000	724,000	0
保守点検業務	4,240,000	82,500	498,850	414,150	308,000	44,550	73,150	133,650	466,180	382,250	108,010	82,500	1,646,210	4,240,000	0
除草業務	748,000										250,000	250,000	248,000	748,000	0
会計業務	132,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	132,000	0
需用費	2,869,000	1,150,000	355,000	449,000	165,000	165,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	2,869,000	0
消耗品費	1,320,000	495,000	55,000	55,000	165,000	165,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	1,320,000	0
印刷製本費	315,000	315,000												315,000	0
修繕費	1,034,000	340,000	300,000	394,000										1,034,000	0
使用料及び賃借料	3,794,000	318,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	316,000	3,794,000	0
その他	94,000	0	94,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	94,000	0
旅費	94,000													94,000	0
公費	2,996,000								996,000				2,000,000	2,996,000	0
退職給付引当金	675,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	675,000	675,000	0
合計	61,003,000	4,534,724	4,649,700	5,590,576	4,797,842	5,466,313	4,337,281	3,508,033	7,235,568	5,261,835	3,447,687	3,588,319	8,585,132	61,003,000	0
支出累計	61,003,000	4,534,724	9,184,424	14,775,000	19,572,842	25,039,155	29,376,436	32,884,469	40,120,027	45,381,862	48,829,549	52,417,868	61,003,000	61,003,000	0
収支差額		7,016,776	△ 2,725,000	△ 4,290,776	9,888,458	1,504,287	△ 2,024,481	8,034,667	△ 6,769,958	△ 5,261,835	△ 6,802,313	△ 3,585,319	△ 8,585,132		
当月分		7,016,776	△ 2,725,000	△ 4,290,776	9,888,458	1,504,287	△ 2,024,481	8,034,667	△ 6,769,958	△ 5,261,835	△ 6,802,313	△ 3,585,319	△ 8,585,132		
累計		7,016,776	4,290,776	0	9,888,458	11,392,745	9,368,264	17,402,931	10,632,973	5,371,138	12,173,451	8,585,132	0		

年間収支の月別計画に関する事項(実施)

令和5年度

道立公園

(単位:円)

区分	予算額	変更予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	差額
事業収入	61,003,000	62,319,000	11,258,607	2,722,200	1,921,100	15,075,800	6,920,700	3,091,500	12,478,368	694,400	4,693,513	3,233,356	3,220,067	9,951,093	68,039,913	△ 5,720,913
負担金収入	41,578,000	42,894,000	10,828,000	0	0	10,250,000	0	0	10,250,000	0	0	10,250,000	0	1,316,000	42,894,000	0
利用料収入	19,425,000	19,425,000	430,600	2,722,200	1,921,100	4,800,600	6,904,700	3,091,500	2,141,500	694,400	0	0	0	0	22,706,600	△ 3,281,600
雑収入	0	0	0	0	0	25,000	16,000	0	86,868	0	0	0	0	147,875	275,550	△ 275,550
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	△ 137
雑収入	0	0	0	0	0	25,000	16,000	0	86,867	0	0	0	0	147,556	275,413	△ 275,413
退職資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,513,456	0	5,513,456	△ 5,513,456
令和5年度 借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計	61,003,000	62,319,000	11,258,607	2,722,200	1,921,100	15,075,800	6,920,700	3,091,500	12,478,368	694,400	4,693,513	3,233,356	5,513,456	14,663,675	71,389,606	△ 9,070,606
収入累計	61,003,000	62,319,000	11,258,607	13,980,807	15,901,907	30,977,507	37,898,207	40,989,707	53,468,075	54,162,475	54,162,475	54,162,475	69,925,931	71,389,606		
支出	予算額	変更予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	差額
事業費	61,003,000	62,319,000	3,138,257	5,700,991	6,326,897	9,735,569	4,215,470	4,300,499	5,102,302	8,421,899	4,693,513	3,233,356	3,220,067	9,951,093	68,039,913	△ 5,720,913
人件費	28,836,000	28,836,000	2,044,463	2,743,932	4,837,694	7,908,418	2,410,288	2,318,307	2,358,116	1,629,002	3,071,374	1,533,385	1,529,899	1,551,785	33,936,763	△ 5,100,763
管理費	32,167,000	33,483,000	1,093,794	2,957,059	1,489,203	1,827,151	1,805,182	1,982,082	2,744,186	6,792,897	1,622,139	1,699,971	1,690,168	8,399,308	34,103,150	△ 620,150
燃料費	2,386,000	2,386,000	0	248,430	114,062	110,277	119,845	339,551	99,608	82,359	403,641	267,097	177,168	632,907	2,593,945	△ 207,945
光熱水費	8,993,000	10,279,000	641,946	629,812	601,216	672,422	723,105	745,288	647,406	625,302	625,504	740,715	796,550	745,392	8,194,368	△ 2,084,632
賃借料	1,281,000	1,281,000	45,358	511,709	69,177	67,539	63,410	129,629	190,039	110,284	60,312	56,760	44,792	68,316	1,417,322	△ 136,322
通信運搬費	641,000	641,000	12,768	173,251	37,556	41,215	30,839	27,668	54,459	42,746	29,848	54,401	42,482	53,246	606,369	34,631
手数料	248,000	248,000	0	2,055	31,621	26,324	26,571	102,061	135,580	48,938	16,284	2,359	2,310	15,070	409,183	△ 161,183
賃借料	392,000	392,000	32,600	336,400	0	0	0	0	0	18,600	14,180	0	0	0	401,770	△ 9,770
委託料	2,783,000	2,783,000	0	0	0	0	0	0	563,352	2,929,685	254,417	319,823	387,420	2,778,499	8,529,698	779,302
植物管理	430,000	430,000	0	0	0	0	0	0	0	242,000	0	0	0	0	242,000	363,000
警備業務	724,000	724,000	0	120,560	0	0	0	0	0	0	120,560	120,560	120,560	241,120	723,360	640
警備業務	4,240,000	4,240,000	82,500	489,400	0	41,943,000	352,000	0	5,068,000	487,080	119,020	132,988	0	1,630,750	3,943,168	296,832
保守点検業務	748,000	748,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,700	254,375	417,175	712,250	35,750
除雪業務	132,000	132,000	0	4,831	16,811	10,824	20,363	33,792	15,992	12,045	4,277	5,115	5,225	5,225	134,500	△ 2,500
園芸業務	252,000	252,000	0	10,560	10,560	10,560	10,560	10,560	10,560	10,560	10,560	20,460	7,260	55,220	167,420	84,580
会計業務	2,669,000	2,669,000	318,180	639,027	210,897	253,748	265,855	60,483	847,390	695,512	23,154	100,325	51,515	1,016,815	4,476,881	△ 1,807,881
雑用費	1,320,000	1,320,000	36,560	571,427	131,697	188,133	199,855	38,076	70,207	16,482	17,654	56,302	18,075	108,792	1,453,200	△ 133,200
消耗品費	315,000	315,000	281,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	281,600	33,400
印刷製本費	1,034,000	1,034,000	0	61,600	79,200	85,915	66,000	22,407	777,183	679,030	5,600	44,023	33,440	908,083	2,742,081	△ 1,708,081
修繕費	3,794,000	3,794,000	5,830	269,033	466,460	282,351	566,844	663,789	396,391	403,245	255,111	215,251	216,203	439,688	4,180,216	△ 386,216
使用料及び賃借料	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	△ 30,000
負担金	94,000	94,000	0	0	0	0	0	0	16,510	16,510	0	0	16,510	0	33,020	60,980
その他	94,000	94,000	0	0	0	0	0	0	16,510	16,510	0	0	16,510	0	33,020	60,980
庶務	2,995,000	2,995,000	0	0	0	0	0	0	1,930,000	0	0	0	0	1,320,700	3,250,700	△ 254,700
公課費	675,000	675,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	675,000	0
退職給付引当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,397,000	1,397,000	△ 1,397,000
商品購入支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商品運送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,665	14,665	△ 14,665
合計	61,003,000	62,319,000	3,138,257	5,700,991	6,326,897	9,735,569	4,215,470	4,300,499	5,102,302	8,421,899	4,693,513	3,233,356	3,220,067	9,951,093	68,054,578	△ 5,735,578
支出累計	61,003,000	62,319,000	3,138,257	8,839,248	15,166,145	24,901,714	29,117,184	33,417,683	38,519,985	46,941,884	51,635,397	54,868,753	58,088,820	68,054,578		
収支差額	0	0	8,120,350	△ 2,978,791	△ 4,408,797	5,340,031	2,705,230	△ 1,208,999	7,376,066	△ 7,221,499	△ 4,693,513	7,016,644	2,293,889	▲ 8,502,083		
収支差額	0	0	8,120,350	△ 5,141,589	735,762	6,075,793	8,781,023	7,572,064	14,948,090	7,220,591	2,527,078	9,543,722	11,837,111	3,335,028		

年間収支の月別計画に関する事項(計画)

エコパカブエ

令和5年度

収入 (単位:円)

区分	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	差額
事業収入	9,741,000	1,300,000	2,000,000	300,000	1,500,000	2,141,000	400,000	300,000	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	9,741,000	0
退職給与引当取崩収入	120,000				120,000									120,000	0
収入合計	9,861,000	1,300,000	2,000,000	300,000	1,620,000	2,141,000	400,000	300,000	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	9,861,000	0
収入累計	9,861,000	1,300,000	3,300,000	3,600,000	5,220,000	7,361,000	7,761,000	8,061,000	8,361,000	8,661,000	9,261,000	9,561,000	9,861,000	9,861,000	0

支出 (円:税込)

区分	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	差額
専業費	9,861,000	821,500	1,016,500	792,000	1,340,000	1,161,000	566,500	707,500	639,500	777,500	627,000	466,500	945,500	9,861,000	0
給与費	1,038,000	30,000	230,000	41,000	230,000	286,000	30,000	30,000	30,000	41,000	30,000	30,000	30,000	1,038,000	0
福利厚生費	760,000	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	63,250	64,250	760,000	0
退職給付費用	120,000				120,000									120,000	0
賃金	3,338,000	265,000	265,000	305,500	303,500	303,500	265,000	265,000	265,000	265,000	305,500	265,000	265,000	3,338,000	0
常用費	489,000	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	40,750	489,000	0
消耗品費	330,000	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	27,500	330,000	0
光熱水費	159,000	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	13,250	159,000	0
修繕料	0													0	0
役員費	93,000	250	250	17,250	250	250	250	250	73,250	250	250	250	250	93,000	0
通信運搬費	3,000	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	3,000	0
広告料	17,000			17,000										17,000	0
手数料	73,000								73,000					73,000	0
使用料・賃借料	212,000	22,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	17,250	212,000	0
原材料費	1,090,000	150,000	150,000	107,000	150,000	150,000	50,000	150,000	50,000	50,000	50,000	30,000	3,000	1,090,000	0
仕入費	2,033,000	250,000	250,000	200,000	250,000	300,000	100,000	135,000	100,000	300,000	120,000	20,000	8,000	2,033,000	0
備品購入費	165,000				165,000									165,000	0
負担金及び交付金	6,000							6,000						6,000	0
公課費	517,000												517,000	517,000	0
他会計振替	0													0	0
合計	9,861,000	821,500	1,016,500	792,000	1,340,000	1,161,000	566,500	707,500	639,500	777,500	627,000	466,500	945,500	9,861,000	0
支出累計	9,861,000	821,500	1,838,000	2,630,000	3,970,000	5,131,000	5,697,500	6,405,000	7,044,500	7,822,000	8,449,000	8,915,500	9,861,000	9,861,000	0
収支差額		478,500	983,500	△ 492,000	280,000	980,000	△ 166,500	△ 407,500	△ 339,500	△ 477,500	△ 27,000	△ 166,500	△ 645,500		
累計		478,500	1,462,000	970,000	1,250,000	2,230,000	2,063,500	1,656,000	1,316,500	839,000	812,000	645,500	0		